

令和5年度学校評価 保護者アンケート結果

回収率 240/276 (87%) 【小：80/91 (88%) 中：58/71 (82%) 高：93/104 (89%) 訪：9/10 (90%)】

A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない E：わからない

※構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

重点目標1 安全・安心な学校づくり

評価項目（取組目標）	学部	A		B		C		D		E（わからない）	
（1）本校は、防災訓練や防災に関する安全教育の実施に努めている。 【小学部・保健指導部】	小	62	78%	15	19%	2	3%	0	0%	1	1%
	中	35	60%	19	33%	3	5%	0	0%	1	2%
	高	66	71%	25	27%	1	1%	0	0%	1	1%
	訪	6	67%	2	22%	0	0%	0	0%	1	11%
	全体	169	70%	61	25%	6	3%	0	0%	4	2%
・A+Bで95%となっている。											
（2）本校は、感染症対策や清掃など、安全できれいな学校作りに努めている。 【保健指導部】	小	49	61%	26	33%	5	6%	0	0%	0	0%
	中	24	41%	25	43%	7	12%	0	0%	2	3%
	高	52	56%	36	39%	5	5%	0	0%	0	0%
	訪	8	89%	1	11%	0	0%	0	0%	0	0%
	全体	133	55%	88	37%	17	7%	0	0%	2	1%
・A+Bで92%となっている。											
（3）本校は、通学に関する安全教育について、児童生徒への指導や保護者への情報提供に努めている。 【生徒指導部】	小	53	66%	20	25%	3	4%	4	5%	0	0%
	中	31	39%	23	40%	2	3%	1	2%	1	2%
	高	59	74%	31	33%	3	3%	0	0%	0	0%
	訪	5	56%	2	22%	0	0%	0	0%	2	22%
	全体	148	62%	76	32%	8	3%	5	2%	3	1%
・A+Bで94%となっている。											
（4）本校は、校内の危険箇所の修繕に努めている。 【事務部】	小	40	50%	31	39%	4	5%	0	0%	5	6%
	中	22	38%	28	48%	5	9%	0	0%	3	5%
	高	48	52%	36	39%	4	4%	0	0%	5	5%
	訪	6	67%	0	0%	1	11%	0	0%	2	22%
	全体	116	48%	95	40%	14	6%	0	0%	15	6%
・A+Bで88%となっている。											

項目 1～4に関する意見

- ・マスクの着用も、「鼻まで」と言っています。指導が徹底されているのだなと感じています（小）
 - ・校内のマスク着用を徹底していただきたいです。（小）
 - ・努めている先生もおられるが、学校全体としてはそうとは言えないと思う。オレンジバスが生徒を乗せている時に校門で自損事故を起こしたことを何故公表しないのか？オレンジバスの保護者にすら伝えられていない。あれだけ目撃者がいるのに無かったことにしようとしているのは不信感しかない。（小）
 - ・バスで通学しますが、座席から立ち上がってしまった息子に対して、先生や介助員の方々と話し合いをしてくださり対策を保護者に共有してくださり何とかバスで通学させていただいています。本当にありがたいです。（小）
- スクールバスの事故が保護者に知らされなかった事。以前と比べ現在のスクールバスで問題点があると思うが、どうなっているのか分からない。（小）
- ・スクールバスの介護員さんが委託にかわり不安です。（小）
 - ・校庭に職員の車を駐車しているのは、児童生徒側、車側としても安全とは言えない。（小）
 - ・インフルで学級閉鎖が増えてきた。又感染予防対策を強化してほしい。うがい手洗いの徹底や、保護者にも注意喚起など。（中）
 - ・通学バス内で感染者が多くなった時は、その状況をお知らせしてバスを利用するかどうか選べるようにしてほしい。もし、増えているのを知っていたら我が家だったら次走で行きたいからです。（中）
 - ・バスの乗務員さんが変わり、子供達は日々不安を募らせているように感じます。バス内でのトラブルも多く、安心して乗車をしているようには思えません。バスの自損事故も何も保護者に報告はなく、不信感を覚えました。（中）
 - ・スクールバスで問題が起きた時の添乗員さんの対応が悪い。介護員さんを乗せて欲しい。（中）
 - ・しつかりあんぜんに努めているから。（高）
 - ・通学方法ですが、働いている両親は朝の送りが難しい為朝だけの送りのボランティア等の解決策をお願いしたいです。市役所どこに相談しても解決策がありません。学校の（高）
 - ・バスでの指導いただいています。（高）
 - ・スクールバス内での安全について、児童生徒への対応を添乗の方が生徒に任せていた場面があったり、事故があったことを保護者には全く知らされなかったり等少し不安な面があります。添乗の方は研修を受けているということでしたが、できることできないことをあらかじめ保護者にも知らせていただいたり、バスに少し傷がついた程度の事故でも教えていただけたほうが子どもが安心して乗車できるよう親の方も対応しやすいかと思います。（高）
 - ・全てのトイレを改修すべきだと思います（高）
 - ・一部のトイレの便座が壊れて脱落しそうになっていた（高）
 - ・避難用滑り台等劣化の見られる箇所あり。災害時の避難施設として、非常用トイレや段ボールベッド、パーティション等の準備状況はどうなっているのでしょうか。（高）
 - ・感染症対策も限界があり、完全というのは、どこの学校も難しいと思います。修繕についても、県の予算で各校に平等に配分されれば…と思います。（高）

重点目標 2 学習指導の充実

評価項目（取組目標）	学部	A		B		C		D		E（わからない）	
（５）本校は、タブレットPC等を活用した授業、一人一人に応じた課題学習、インターネットによる調べ学習などICTを活用して学習の充実に努めている。 【全学部】	小	37	46%	31	39%	6	8%	1	1%	5	6%
	中	32	55%	21	36%	2	3%	2	3%	1	2%
	高	46	49%	31	33%	4	4%	1	1%	11	12%
	訪	5	56%	2	22%	0	0%	0	0%	2	22%
	全体	120	50%	85	35%	12	5%	4	2%	19	8%
・A+Bで85%となっている。各学部でE（わからない）の評価があり、特に高等部が多い。											
（６）本校は、児童生徒の卒業後の生活を見据えてそれぞれの発達段階に応じた課題を見極めた学習に努めている。 【中学部・高等部・学習指導部・進路指導部】	小	48	60%	27	34%	4	5%	0	0%	1	1%
	中	30	52%	21	36%	1	2%	1	2%	5	9%
	高	54	58%	32	34%	4	4%	2	2%	1	1%
	訪	5	56%	2	22%	0	0%	0	0%	2	22%
	全体	137	57%	82	34%	9	4%	3	1%	9	4%
・A+Bで91%となっている。											
項目５～６に関する意見 ・家庭でも、「タブレット」という単語が出たり、「やり方知ってる」と言っていたりするので、学校で活用されているのだなと感じています。（小） ・知らないだけかもしれないが、あまり実感がない（小） ・個人課題の充実（小） ・タブレットを扱えない子にまで支給する意味があるのか疑問である。全て平等に扱わないといけない風潮が残念。（中） ・現在、廃止が検討されている寄宿舎は、将来を見据えた課題解決には、非常に役立つと考えます。高等部の数ヶ月で良いので寄宿生活の体験が必要と考えます。（高） ・個々にあった、授業のやり方を工夫してください。（高） ・学習に於いてはそれぞれの個性があるのでそれに見合った指導を考案しながら勧めて欲しいと思います。（高）											

重点目標 3 地域社会に開かれた学校づくり

評価項目（取組目標）	学部	A		B		C		D		E（わからない）	
（７）本校は、コロナ禍におけるPTA活動を企画・運営し、つながりを深めるような取組を行っている。 【渉外部】	小	47	59%	27	34%	3	4%	1	1%	2	3%
	中	28	48%	26	45%	1	2%	0	0%	3	5%
	高	51	55%	36	39%	2	2%	1	1%	3	3%
	訪	8	89%	1	11%	0	0%	0	0%	0	0%
	全体	134	56%	90	38%	6	3%	2	1%	8	3%
・A+Bで94%となっている。											
（８）本校は、学校生活の様子や進路に関して保護者会や懇談、ホームページ、たよりなどで保護者や地域に情報提供を行っている。 【地域支援部、進路指導部】	小	50	63%	25	31%	1	1%	0	0%	4	5%
	中	24	41%	26	45%	2	3%	1	2%	5	9%
	高	53	57%	37	40%	1	1%	1	1%	1	1%
	訪	7	78%	2	22%	0	0%	0	0%	0	0%
	全体	134	56%	90	38%	4	2%	2	1%	10	4%
・A+Bで94%となっている。											
項目７～８に関する意見 ・居住地校交流に参加させていただいています。地域との繋がりは、生活していく上で大切だと思っているので、実施されていることに感謝しております。（小） ・児童生徒が、楽しく授業を受けられるような環境を整えてほしいです。（高） ・特別支援学校の生徒について、各市町村レベルで、住民との交流が必要と考えます。市町村の行事に学校単位で参加してはどうでしょうか。放課後デイサービスのレベルにばらつきがあるように思いますが、学校として、意見交換の場を持つことはないのでしょうか。（高） ・校長先生の地域と学校との、繋がり、信頼関係等、築いていこうという、熱心な思い、今後の発展に期待しています。（高） ・学習指導ではないが、児童生徒だけでなく、保護者に対しても寄り添った対応をしてほしい。また、以前、要望を出しても回答もない。（小）											